

「国土交通行政の発展に努力したい」。15日の衆院国土交通委員会が質問戦デビューとなった日本維新の会の西岡新氏（比例四国）は決意表明から切り出し、国土調査の地籍図整備、観光振興を取り上げた。

地元で積年の課題となっている瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料金無料化に絡み「地方の活力再生に国は積極的に取り組んでほしい。無料にすれば宿泊やレンタサイクル（利用者）の増加など

経済効果が期待できる」と実現を要望。太田昭宏国土交通相は「地方自治体から観光振興のためのサイクリングイベント開催とか費用負担などの具

永田町  
えひめ

体的な提案があれば、本州四国連絡高速道路会社（本四高速）が中心になって検討していくと考えている」と道筋を示した。秘書として国会で長年

## しまなみ海道 自転車無料化を

の経験はあるが、立場が議員に変わると話は別。質問を終え「緊張しましたよ。質問前に（答弁する）副大臣らから『秘書でいたよね』と声を掛けられたし」とほっと一息。

一方、仕事であるしまなみ海道の自転車無料化に関しては、大臣答弁に手応えを得て「知事や今治市長に話を伝え、大臣に（知事らと無料化の要望を）持っていきたい」と表情を引き締めた。

（山根健一）

平成25年3月16日

愛媛新聞掲載